

第2回テーマ「記憶のゆくえ」

約 37 兆個の細胞からなるとも言われる私たちの身体。そのすべての細胞の中には、遠い生命の起源から受け継がれてきた膨大な遺伝子情報（記憶）が組み込まれています。

そして私たちは今も、人類の歴史や文化という「記憶」をたよりに日々この世界を理解し、判断し、生活しています。災害の記憶、戦争の記憶、あるいは、「わたし」自身の生き立ち。私たちに刻み込まれた記憶とは何なのでしょう。記憶とはいつか忘れ去られてしまう「思い出」のことなのでしょうか。

自動車の運転から顔の認証まで、人工知能（AI）によって機械がこの世界のあらゆる事物を「覚え」はじめた現在、私たちは記憶に着目し、その意味を見つめなおしてみたいと考えています。

丈六のキューブの空間から発せられる、まだ見ぬ未来に向けたメッセージを「Art Award IN THE CUBE 2020」は待っています。